



令和8年度 学校だより

天王丘



令和8年5月22日(金)

第4号

観音寺市立栎田小学校
発行

長
子
配
付

スポーツ祭のその先に ~受け継がれていく栎田小学校の力~

5月17日(日)、第67回栎田・木之郷地区町民スポーツ祭が開催されました。

青空の下、子どもたちは最高の演技と競技を見せてくれました。最後まで全力で走り切る姿。仲間と心をつなげて演技する姿。声をからして応援する姿。地域の皆様も競技に参加し、会場全体が笑顔と熱気に包まれました。まさに、「みんなでつくり上げたスポーツ祭」でした。温かいご声援、本当にありがとうございました。

スポーツ祭が終わった次の週。栎田小学校では、またいつもの朝が始まっています。玄関では、あいさつ委員会が全校生に呼びかけている「あいさつボランティア」に、多くの子どもたちが参加し、元気な「おはようございます!」が響いていました。



一方で、6年生は毎朝、自主的にボランティアに取り組んでいます。玄関掃除、赤レンガ周辺や体育館前の床拭き、草抜きなど、「ここをきれいにしたい」と自分たちで考えて動いています。また、1年生教室では、一緒に学級園の水やりをしたり、登校後の準備を手伝ったりする姿も見られます。

こうした姿は、毎年6年生が受け継いできた栎田小学校の大切な伝統です。誰かに言われて動くのではなく、「学校のために、自分たちにできることをしよう」と考えて行動する。その姿に、最高学年としての頼もしさを感じます。



体育館では、風紀委員会の子どもたちが全校発表の練習をしていました。放送室では、放送委員会の子どもたちが、聞きやすく伝えるために何度も読み方を確認していました。見えないところで努力する子どもたち。そして、その姿を支

える先生方。こうした光景は、4月から毎日のように続いています。

昨年度の卒業生が築いてくれた伝統を、今年の6年生が受け継ぎ、さらに下級生へと広げています。しかし、「受け継ぐ」ということは簡単ではありません。思いや努力まで受け継ぎ、自分から動き続けることが必要だからです。

スポーツ祭で見せた本気全開の姿。その力は、毎日のあいさつや掃除、友達への優しい声かけなど、日々の積み重ねの中から生まれています。これからも、子どもたち、教職員、保護者、地域の皆様とともに、栎田小学校のよさを大切に育てていきたいと思ひます。

